

「秋の夜長に」

地歴・公民科 松本崇宏

私が中学2年生のころ、松本家では、放送が始まって間もないBS(衛星放送)になぜか加入していた。当時は漫画『スラムダンク』に始まるバスケットボールブームの真ただ中で、中学からバスケットを始めた息子のために、まったく上達しない息子の興味が続くようにと、うちの親父は加入したのかもしれない。ちょうど、ヒューストン・ロケッツが二度目の優勝を果たした年で、親父のおかげですっかりNBAにはまった松本少年は、オラジュワン、ドレクスラーを擁するロケッツとシャキール・オニール、アンファニー・ハーダウェイのオーランド・マジックの試合を時差のせいで深夜になるにもかかわらず、目を皿のようにして見ていた。

しかしながら、私の読書にまつわる思い出は、NBAには全く関係なく、某BS放送局が無料放送していたアニメ版『銀河英雄伝説』から始まる。中高生のころは、NBAの試合を見る合間に時々ぼんやり見ていただけで、正直良さが分からなかった。絵も古臭いし、宇宙空間での艦隊戦のシーンで、なぜかクラシック音楽が流れるなど、よくわからないアニメだった。大学3年生のころ、たまたま古本屋で田中芳樹先生の文庫版『銀河英雄伝説』を立ち読みしてしまい、そこから一気に『銀英伝』の世界に夢中になってしまった。

『銀河英雄伝説』は、今でいうところの『ライトノベル』の走りのような作品で、作者の田中芳樹先生は中国を舞台とした歴史小説も書かれている歴史通。未来の宇宙を舞台に、「銀河帝国」と「同盟軍」の二大勢力の戦い、その裏で暗躍する第三勢力「フェザーン」の動向を、架空の歴史小説の体裁をとりながら描いている。『鬼平犯科帳』や『樅木は残った』などの歴史小説を愛読していた私には、ライトノベルながら、親しみやすく、すんなりと物語の中に入ることができた。

『銀英伝』の魅力を上げるとしたら、主人公のヤン・ウェンリーやラインハルトを始め、個性あふれる多彩な登場人物の描写が素晴らしいこと。そして、登場人物のセリフや描写から垣間見える、作者の世の中、社会の捉え方にあると思う。当時を振り返ると、登場人物の考え方や生き様、作者のもつ社会へのまなざしは、内向的で不器用だった大学時代の松本青年にとって、その後の人間形成に大きな影響を与えていたようである。あまり同好の士に出会えたことはないが、秋の夜長にぜひ手に取っていただいて「銀河の歴史」に思いをはせるのはいかがだろうか。

<参考文献> 徳間書店刊 田中芳樹著『銀河英雄伝説』

現在、徳間書店の『銀河英雄伝説』は購入できませんので、東京創元社の『銀河英雄伝説』1巻～3巻を12月に購入する予定です。

先日、読書標語を募集し、皆さんに出していただきました。図書委員による投票の結果、上記の作品が最優秀に選ばれました。また、優秀作品は、下記のとおりです。標語を考えていただいた皆さん、どうもありがとうございます。(各クラスの代表作品は、図書館に掲示していますので、ご覧ください。)また、今年度から、選ばれた3人の皆さんには、ミニ賞状と図書委員お手製のしおりをプレゼントします。

○ 秋映える 紙の匂いと 紅葉の葉

(3-2)

○ 夢中！熱中！読書中！

(6-3)

～11月購入予定本の紹介～(●は皆さんから購入希望があった本です。)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| ● 『本好きの下剋上 神殿の巫女見習い』 (5) (6) | 香月美夜 【著】 |
| ● 『死神と天使の円舞曲』 | 知念実希人 【著】 |
| ● 『幻告』 | 五十嵐律人 【著】 |
| ● 『ラブカは静かに弓を持つ』 | 安壇美緒 【著】 |
| ● 『エリザベス女王の事件簿』 | ベネット・S・J 【著】 |
| ● 『ナイン・ストーリーズ』 | サリンジャー・J・D 【著】 |
| ● 『中国史 SF 短篇集 移動迷宮』 | 大恵和美 【編】 |
| ● 『いけない2』 | 道尾秀介 【著】 |
| ● 『改訂完全版 斜め屋敷の犯罪』 | 島田荘司 【著】 |
| ● 『改訂完全版 暗闇坂の人喰いの木』 | 島田荘司 【著】 |
| ● 『水車館の殺人』 | 綾辻行人 【著】 |
| ● 『アナザー・ジャパン』 | ウマヅラヒデオ 【著】 |
| ○ 『13歳からの地政学』 | 田中孝幸 【著】 |
| ○ 『よくがんばりました。』 | 喜多川泰 【著】 |
| ○ 『名犬マジック2』 | 山本甲士 【著】 |
| ○ 『サファイヤ』 | 湊かなえ 【著】 |
| ○ 『海が見える家 旅立ち』 | はらだみずき 【著】 |
| ○ 『犯罪心理学者が教える子どもを呪う言葉・祝う言葉』 | 出口保行 【著】 |

11月末まで、図書委員オススメの本の展示をしています。また、4月から10月までの「貸出ベスト19」も掲示中。ちなみに、1位は友麻碧さんの『あやかし夫婦』シリーズです。

じゃあ、2位は？ 見に来てね。